

4. 補足情報

(1) 主な製品の売上高と予想

(単位：億円)

製品名	平成25年3月期 第1四半期累計期間			当連結会計年度		
	実績	前年同期比		予想	前期比	
		増減額	増減率		増減額	増減率
オパールモン錠	91	△10	△10.1%	355	△40	△10.1%
グラクティブ錠	86	+25	+39.7%	330	+51	+18.4%
オノンカプセル	42	△10	△19.3%	165	△26	△13.7%
キネダック錠	25	△6	△18.4%	90	△22	△19.7%
フオイパン錠	24	△2	△9.1%	85	△17	△16.4%
リカルボン錠	16	+11	+199.0%	80	+45	+127.5%
オノンドライシロップ	18	△1	△3.3%	75	△1	△1.4%
イメンド/プロイメンド	20	+5	+29.8%	75	+8	+11.7%
ステーブラ錠	18	+2	+12.8%	70	+9	+14.3%
注射用エラスポール	10	△1	△8.2%	40	△4	△8.1%
リバスタッチパッチ	6	(平成23年7月発売)		38	+26	+208.6%
注射用オノアクト	9	+1	+6.4%	36	+3	+7.8%

(注) 仕切価格(出荷価格)ベースでの売上高を開示しております。

(2) 四半期連結キャッシュ・フローの状況

(単位：億円)

	平成24年3月期 第1四半期累計期間	平成25年3月期 第1四半期累計期間	増減額
営業活動によるキャッシュフロー	49	△22	△71
うち減価償却費	7	7	△0
投資活動によるキャッシュフロー	46	115	+69
財務活動によるキャッシュフロー	△86	△87	△1
キャッシュの増減額	9	5	△4
四半期末のキャッシュの残高	835	856	—

・営業活動によるキャッシュフローは、売上債権の増加やたな卸資産の増加により、前年同期比で減少となりました。

・投資活動によるキャッシュフローは、投資有価証券への投資減少により、前年同期比で増加となりました。

(3) 海外売上高

(単位：億円)

	平成24年3月期 第1四半期累計期間	平成25年3月期 第1四半期累計期間
輸出高	8	5
海外特許料収入	0	0
海外売上高合計	8	5
売上高比率	2.3%	1.2%

主要輸出先

韓国、台湾、イタリア、ドイツなど

主要輸出品目

オパルモン、オノン、プロスタンディン、プレグランディン、エフォーワイ、フオイパンなど